

## 第4部 くだもの部

### (1) りんご(シナノスイート) 《 審査日:平成26年10月22日 》

#### ①審査所見

長野県で育成された「シナノスイート」は、栽培しやすく商品化率が高い品種であり、平成25年の栽培面積は685haと「ふじ」「つがる」に次ぐ基幹品種となっています。食味は良好で、消費者の評価も高く、平成26年日本農業新聞の「果実売れ筋ランキング」では2位になるなど常にトップクラスに入っています。

このコンクールは、県内での産地育成と栽培技術及び品質の向上を図ることを目的に、平成15年から実施されており、本年は54点の出品がありました。

審査は、審査基準に基づき色沢、玉揃い、形状、糖度、軽欠点果等について、厳正かつ公正に行いました。なお、糖度測定には簡易型の光センサーを用いて測定しました。

本年は大きな凍霜害はありませんでしたが、県下各地で降霜があり、大きな被害を受けた産地もありました。また、収穫直前に台風が相次いで長野県に接近するなど、めまぐるしく変わる気象に翻弄された一年でした。

このような条件下にもかかわらず出品物は、日頃の丹精込めた管理が推察され、生産者の栽培技術を競うコンクールにふさわしい果実でありました。

出品財の平均糖度は、8月の日照不足等の影響が心配されましたが、13.8%と昨年並みで良好でした。着色については、着色期の気象条件に恵まれたこともあり、全体的に素晴らしい仕上がりとなっていました。特に、上位入賞品は、格段に良好な着色となっており、果形や玉揃も良好で、軽欠点もなく、選果・出品技術の高さもうかがえました。

入賞を逃した出品財も遜色ないものが多く、その差は、着色の濃淡、果実の大きさのばらつき、果形不良、押し傷、葉や枝かげなど極些細な欠点によるものでした。全体として、栽培技術は着実に向上していると感じましたが、入賞に向けては一層きめ細かな管理・選果をお願いします。

出品者の皆様には、県オリジナル品種の栽培に積極的に取り組まれ、栽培技術の粋を尽くした果実を多数出品いただいたことに感謝申し上げます。また、受賞されました皆様にお祝いを申し上げますとともに、今後とも各地域での生産振興に先導的にご尽力いただきますようお願い申し上げます。審査所見といたします。

#### ②入賞者名簿

賞 の 名 称	氏 名	市 町 村 名
農林水産大臣賞	湯本 幸作	山ノ内町
長野県知事賞	湯本 将平	山ノ内町
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	小林 和幸	山ノ内町
	古幡 豊和	山ノ内町
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	遠藤 喜郎	松川村
全国農業協同組合連合会長長野県本部長賞	古畠 正隆	長野市
一般財団法人長野県果樹研究会会長賞	伊藤 剛史	伊那市
	平林 伸晃	松川村

(2) りんご(シナノゴールド) 《 審査日:平成26年10月30日 》

①審査所見

長野県で育成された「シナノゴールド」の栽培技術及び品質向上を目的とした本コンクールも、今年で11回目を迎えました。年々品質の向上が実感されており、関係各位には本品種の振興に多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年は県下各地から44点の出品がありました。審査員を代表し、審査の所見を申し上げます。

審査は、審査基準に基づき色沢、玉揃い、形状、糖度、軽欠点果等について、厳正かつ公正に行いました。なお、糖度測定は簡易型の光センサーを用いて測定しました。

本年は大きな凍霜害はありませんでしたが、県下各地で降雹があり、大きな被害を受けた産地もありました。また、10月には台風が相次いで長野県に接近するなど、めまぐるしく変わる気象に翻弄された一年でした。

このような条件下にもかかわらず、出品物は日頃の丹精込めた管理が認められ、生産者の栽培技術を競うコンクールにふさわしい果実でありました。

果実の平均糖度は、13.9%であり、前年並みでした。色沢は、熟期に達した果皮色に仕上がっている出品財が多い傾向で、特に上位入賞されたものは、陽光面と陰光面の果皮色差もなく、大変素晴らしいものでした。玉揃いや形状も良好で、栽培技術と選果技術の高さを感じました。

惜しくも入賞を逃した出品財も入賞品と遜色ないものが多く、その差は、果皮色の濃淡、斜形果などによる形状の乱れ、押し傷、果点荒れ、赤色斑点などの軽欠点果の混入による極些細なものでした。特に、黄色の品種のため目立ちやすい押し傷は、収穫時だけでなく荷造りや輸送中にも発生しやすいので、より丁寧な取り扱いをお願いします。

「シナノゴールド」は、食味や貯蔵性など優れている点が多く非常に魅力的な品種ですが、高品質果実の生産に向けて、適期収穫の徹底、裂果発生の軽減、病害防除の徹底等いくつか課題があります。これらを克服し、おいしい「シナノゴールド」を消費者にお届けすることが、長野県のりんご産地維持並びに生産者の経営向上には必要なことと存じます。

さらなる「シナノゴールド」の商品力向上が図られますよう、関係各位の御協力をお願いするとともに、りんご産業の益々の振興をご祈念申し上げ、審査所見といたします。

②入賞者名簿

賞 の 名 称	氏 名	市 町 村 名
農林水産省生産局長賞	古島 正隆	長野市
長野県知事賞	福井 敏	長野市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	小林 正	安曇野市
	湯本 将平	山ノ内町
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	二木 武志	安曇野市
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	池森 敏文	須坂市
一般財団法人長野県果樹研究会会長賞	野口 規夫	長野市
	千葉 功	小布施町

(3) ぶどう(ナガノパープル、シャインマスカット) 《 審査日:平成26年9月18日 》

①審査所見

47回目を迎えた本コンクールは、種なしで皮ごと食べられる品種を更に推進するため、「ナガノパープル」と「シャインマスカット」を対象に行いました。

本年は、ぶどうの幼果期から適度な降雨があったこと等から果粒肥大は良好でした。8月になると降雨・曇天の日が多くなり、「ナガノパープル」を中心に裂果が各地で見られました。日照時間も少なく、糖度の上昇も遅れました。

このような状況の中、本年のコンクールの出品点数は「ナガノパープル」38点、「シャインマスカット」42点の計80点であり、優れたぶどうが多数出点されましたことは、生産者及び関係機関のたゆまぬ努力の成果であると存じます。

「ナガノパープル」につきましては、着粒数は概ね適正範囲内でしたが、果粒肥大が旺盛であったため、大房の出品財が多く見られました。果皮色は、果てい部までよく着色していました。房型は概ね良好であり、関係機関をあげて技術定着を図ってきた成果だと感じました。

しかし、上部が開いて果柄が見える果房や、果粒が過密着で果てい部の着色が確認できない果房もありましたので、より一層の花穂整形と摘粒の技術向上をお願いします。

「シャインマスカット」につきましては、果粒肥大が旺盛であったこと、やや着粒数が多かったことなどから大房の出品財が多く見られました。果皮色は、収穫適期である黄緑色のものが多くありましたが、緑色が濃かったり、同一の出品財の内でも果皮色がばらついているものがありました。今後も統一した果皮色での収穫や良食味に仕上げることを目標に、技術向上をお願いします。

審査の結果、上位入賞されたものは、房形、着色、果粒肥大、食味などが総合的に優れており、模範となるぶどうに仕上がっていました。

ぶどう産業は品種の多様化が進む中で、産地間競争の激化も見られています。本県として統一的な品質向上が図られるよう関係各位のご協力を賜りますことをお願いするとともに、各産地がますます発展されることをご祈念申し上げ、審査所見といたします。

②入賞者名簿

ナガノパープル

賞 の 名 称	氏 名	市 町 村 名
長野県知事賞	藤沢茂樹	須坂市
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	丸山勝匡	須坂市
	山岸賢一	須坂市
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	岡田忠行	千曲市
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	吉池浩幸	須坂市
	矢島秀朗	小布施町
一般財団法人 長野県果樹研究会長賞	青木良文	須坂市

シャインマスカット

賞 の 名 称	氏 名	市 町 村 名
長野県園芸作物生産振興協議会長賞	高田洋一	須坂市
長野県園芸特産振興展推進協議会長賞	池田一則	中野市
	飯塚芳幸	上田市
全国農業協同組合連合会長野県本部長賞	村石英吉	須坂市
一般財団法人 長野県果樹研究会長賞	中島信章	須坂市
	鈴木智彦	小布施町